

12月15日 はしかい

理科のA先生と、ワクチンの副反応について話をしたときのこと。A先生が接種の翌日、胸が痛くなったことを、「胸がはしかい」と表現した。「はしかい」とは、むず痒いとか、痛痒い様子を表す言葉で、おそらく近畿圏の方言だと思われる。のどがいがっらっぽく、咳が止まらないときに「のどがはしかい」というように用いる。しかし最近は耳にすることがほとんどない、死語に近い言葉だ。

よく似た言葉に「はしこい」がある。こちらは「俊敏だ」とか「頭の回転が速い」という意味で、「はしかい」と表記されることもある。これも死語に近いが、頭に「す」をつけると「すばしっこい」となり、こちらはよく使う言葉に早変わりする。「す(素)」は接頭語で、形容詞などについて程度を超えている様子を表す。「素速い」の「す」がそうだ。

